

アスレチックパークグリーンア

子ども向け新エリア開設

日本最大級の屋外アスレチック施設「六甲山アスレチックパーク GREENIA (グリーンア)」が今春、リニューアルオープンする。



山上のレジャー施設が今シーズンの営業を開始する20日、人気動画クリエイター「フィッシャーズ」監修のもと、未就学児が楽しめる新アスレチックエリア「Chibidoland (チビドランド)」をオープン。全面人工芝にミニボルダリングや三角ネットトンネル、ミニショベルの操作=写真=などを体験できる12種のアスレチックを設置。日よけ

付きの休憩小屋もあり、保護者が見守りながら安心して利用できる。
また、小学生以上の子どものほうがより楽しめるよう、バラエティーアスレチック「yahoy (ヤッホイ)」エリアの4ポイントがリニューアル。より遊び心あふれる内容になっている。同施設 ☎078・891・0366

六甲山牧場

飼育員体験してみませんか

神戸市立六甲山牧場の春は、放牧場に小さな命が加わる、にぎやかな季節。ヒツジたちが出産シーズンを迎え、3月20日からは毎日シーブレースを開催、牧場ならではの風景を楽しめる。4月5日まで。



4月19日には中学生以上を対象に「大人の飼育員体験」=写真=を実施。ヒツジやウシなどの家畜動物がいる観光牧場で実際に飼育員がしている作業を体験できる内容で、同牧場では初の取り組み。
動物の世話は単なるふれあいにとどまらず、観察力

や責任感、命を預かる重みを学ぶ機会。作業を通し、畜産や動物福祉への理解を深めてもらう狙いといい、地域に開かれた学びの場であり続けたいという。同牧場 ☎078・891・0280

ハルモニアKOBE 森のステージ

新緑の中、クラシック演奏会

イタリア・トリノ出身のバイオリニスト、マウロ・イウラートさんが5月3、5、10日、六甲山の自宅にある野外ステージ「ハルモニアKOBE六甲山 森のステージ」=写真=でクラシックコンサート「森の響き」を開く。



出演は3日=イウラートさん、ジュゼッペ・マリオッティさん(ピアノ)▽5日=イウラートさん、三橋桜子さん(チェンバロ)、パブロ・エスカンデさん(同)▽10日=早川奈穂子さん(同)。各日午後1時開演。3000

円、学生1000円、未就学児無料。3日間通し券あり。悪天候は延期中止。鳥がさえずる中、音色に浸りませんか。
山上バス停留所「記念碑台」から南約5分。予約は「teket」かメールcontact@harmonia-kobe.com、☎078・380・0286



草間彌生さんの巨大カボチャ登場



◆草間彌生さん「南瓜」(2014年) © YAYOI KUSAMA
◆奈良美智さん「Peace Head」(2007年) © YAYOI KUSAMA
ちいさいけれども神戸市灘区六甲山町北六甲、ROKKO森の音ミュージアム

「カボチャ」が来た、というのだ。カボチャとは、「前衛の女王」と呼ばれるアーティスト草間彌生さんの、あの「南瓜」作品。場所は、現在も奈良さんの作品が展示されている施設「ROKKO森の音ミュージアム」の「SIKIガーデン」。

早速訪ねると、敷き詰められた石畳の上で、どっしりと重量感のある、カボチャが鎮座していた。筆者が当初イメージしていた。筆者が当初イメージしていた。筆者が当初イメージしていた。

「カボチャ」が来た、というのだ。カボチャとは、「前衛の女王」と呼ばれるアーティスト草間彌生さんの、あの「南瓜」作品。場所は、現在も奈良さんの作品が展示されている施設「ROKKO森の音ミュージアム」の「SIKIガーデン」。

毎秋、六甲山一帯で開かれる現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート」。昨年、世界的に知られる奈良美智さんの巨大な立体作品「Peace Head」が登場し、大きな話題になったが、またまたビッグニュースが飛び込んできた。



ねぎし・まり アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山を歩こう」など。

ミーツ・アートに先がけ公開

今さらかという。今はまだ冬枯れのガーデンだが、季節が進めばヤマザクラなどの花々が次々に咲き、新緑にも彩られ、まったく違う表情を見られる。素朴な風合いの少女の顔に安らぎを感じる奈良さんの作品の白に對し、底知れぬ魔界のオーラをまとったようなメタリックな黒。対照的な二つの作品を見るため、今年は足しげく通ってみたい。

なお、同施設の入場料は1700円だが、年間パスポートなら5100円で、4回行くとかなりお得。心地いい木陰のベンチでカフェメニューを楽しんだり、ツリーハウスや透明なドームで「映え写真」を狙ったり、いろいろ楽しめる。

同施設 ☎078・891・1284

◆摩耶詣祭～摩耶山春山開き～ 28日10時半～12時半、摩耶山天上寺、掬星台(摩耶ロープウェイ「星の駅」下車)。山開きの行事「摩耶詣祭(まやもうでさい)」が催される。10時半から同寺で馬の厄を払い花かんざしを授ける儀式「御馬詣」=写真=などを行い、掬星台まで飾り



馬のパレード。11時から掬星台で山の安全祈願やだんじり囃子(ばやし)の演奏。摩耶毘布の配布や餅まき、限定200食の摩耶鍋が販売される。無料。

小雨決行、荒天中止。摩耶山観光文化協会(天上寺内) ☎078・861・2684

◆おやこバードウォッチング 4月19日9時半～12時、神戸市立森林植物園(神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス)。夏鳥を楽しむ。飲み物や雨具、歩きやすい靴、防寒具、あれば双眼鏡(園事務所に無料貸し出しあり)、名札持参で。無料(別途入園料大人300円、小・中学生150円)。定員は小学生以上の子どもと保護者合わせて25人。3月21日までに要予約、抽選。申し込みは同園HP。小雨決行。同園 ☎078・591・0253

◆草摘み花摘みガーデンツアー 4月25日14時40分～約30分間、ROKKO森の音ミュージアム内SIKIガーデン(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「森の音ミュージアム」)。ガイドと庭園を巡りスミレやツクシ、コゴミなどを見つけ、摘み取ったものは持ち帰れる=写真。先着15人。要予約。電話かインスタグラムDMで申し込み。空きがあれば当日参加も可能。300円(別途入場料大人1700円、4歳～小学生850円)。小雨決行、荒天中止。同館 ☎078・891・1284



◆春の六甲山で花めぐりハイキング 5月16日9時45分～10時受付、県立六甲山ビジターセンター集合(六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「記念碑台」)。ガイド付き=写真。同センターウォーリス六甲山荘一ツの道一森の音ミュージアム付近一心経岩前一スノーパ



ーク入りローGREENIA前解散(13時ごろ)。小学生以上対象(小学生は保護者同伴要)。長袖・長ズボン推奨。飲み物や雨具持参で。小雨決行、荒天中止。無料。定員20人、4月16日までに要予約(応募多数は抽選)。詳細は同センターHP。兵庫県神戸県民センター県民運動室県民課 ☎078・647・9094

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページ http://653daigaku.com/



六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com

わたしたちは 六甲山大学 の活動を応援しています

協賛企業



(順不同)